

**まだまだあります**  
**栃木市の子育て支援**

**Q.** どうしても仕事を休めないときに、子どもが急病に。どうしよう？

**A.** 病気のお子さんや、病気の回復期のお子さんをお預かりする「病児保育」「病後児保育」を実施しています。市内の乳幼児～小学3年生が対象です。  
詳しくは保育課 ☎(21)2233 または下記の実施園に相談ください。  
(病児保育)フォレストキッズ保育園 ☎(20)0808  
(病後児保育)こども園さくら ☎(24)3900

**Q.** 子育てと仕事を両立させて、安心して働ける職場はないかしら？

**A.** 市では「子育て応援企業登録制度」を設けて、子育て支援に積極的に取り組む企業を認定して、ホームページなどでお知らせしています。子育てをしやすい労働環境の整備にも取り組んでもらえるよう、積極的に働きかけていきます。

**Q.** 子どもが大きくなったら医療費は自己負担？

**A.** 栃木市では中学3年生まで、健康保険適用分の医療費を助成しています。また、県内の医療機関であれば、医療機関での窓口払いが不要となる「現物給付」方式をとっています。安心してご利用ください。

**Q.** 不登校やいじめなどの問題を専門に相談できる場所はありますか？

**A.** 市の「青少年育成センター」で相談をお受けしています。まずは下記にお電話ください。受付時間は、平日 9時～17時ですが、留守番電話による連絡もお受けしています。  
青少年育成センター  
【不登校・非行など】☎(23)6566  
【いじめ】☎(24)0667

**Q.** 子どもが進学すると増える学費・・・負担が心配です。

**A.** 市では、高校・大学等に進学する方や在学している方向けに、無利子の奨学金制度を設けています。また、大学等を卒業後に栃木市に住むことを条件に返済が免除となる「未来応援奨学金」もありますので、ご利用ください。詳しくは、教育総務課 ☎(21)2461 へ。

**Q.** 栃木市に、子どもと一緒に住める住まいを構えたい・・・けれど、家を購入するのは大変。

**A.** 市では、市内で住み替える方や、IJU(移住)ターンで栃木市に移住する方を対象とした「まちなか定住促進住宅新築等補助金」など、各種の住宅補助制度があります。若いご夫婦や、お子さんに人数に応じた加算金もあります。詳しくは、広報とちぎ4月号、市ホームページをご覧ください。住宅課 ☎(21)2452 に問い合わせください。



こどもサポートセンター



ワークショップの様子

栃木市こどもサポートセンター ☎(20)7705

**「こころの相談室」** お子さんの心や育ちについて、医師や言語聴覚士、臨床心理士が相談を受けます。(例えば・・・行動に落ち着きが無い、勉強がよく分からない、お友達と仲良くすることが苦手など)

**「検査」** お子さんの状態を捉えるために、必要に応じた検査を行います。

**「こころの教室」** 就学前のお子さんを対象に、発音や会話の指導を行います。

**「いごり教室」** 遊びをとおしてお子さんの心の安定をはかり、楽しみながら人との関わり方を学びます。

**「びまごまな研修会」** 講座やワークショップなどを行っています。

**Q.** うちの子は言葉が遅いかしら？・・・不安です

**A.** 「こどもサポートセンター」が支援します

栃木市こどもサポートセンターは、家族が、子どもの心や育ちについて、気軽に専門家に相談できる場所です。また、子どもの成長発達を地域で支える環境づくりのために、様々な研修会も行っていきます。

**こんなことを行っています**

**Q.** 「とち介の予防接種ナビ」は、お子さんの予防接種や子育て情報などをお知らせするWebアプリです。お子さんの誕生日(または予定日)とニックネーム(本名は登録不要です)を登録すると、お子さんに合わせた予防接種スケジュールが自動で作成されます。接種日が近づくとメールでお知らせするほか、栃木市の子育て情報や、ウイルスの流行情報なども見ることが出来ます。登録は無料で、パソコン、携帯電話、スマートフォンからご利用できます。

また、栃木市では、インフルエンザやおたふくかぜなど、国の定期接種でない予防接種についても助成を行っていますので、ぜひご利用ください。

**Q.** 子どもの予防接種。たくさんあって、いつ何を受けさせたらいいのかわからないのか？

**A.** 「とち介の予防接種ナビ」をご利用ください

<http://tochigi.city-hc.jp/>

**Q.** 市でどんなサービスがあるのか知りたいです

**A.** 「子育てガイドブック」と「子育て施設ガイドマップ」を配布しています

「子育てガイドブック」には、子育て相談や健康診査、予防接種、子育てスポットの紹介、保育園・幼稚園・認定こども園等の入園手続きなどの情報が記載されています。また「子育て施設ガイドマップ」は、子育て支援センターをはじめとする、市内の子育て関連施設の場所が、一目でわかる地図です。

子育て支援課や各総合支所の市民生活課で配布していますので、ぜひご利用ください。

**Q.** 子どもが楽しめる遊具や設備が揃ったところがないかしら？

**A.** 市内各地の施設をご利用ください

市内には、70種類もの遊具が揃った永野川緑地公園をはじめ、つがの里ファミリーパークや、かかしの里、西方ふれあいパーク、県営みかも山公園のわんぱく広場など、屋外で楽しめる施設があります。自然豊かでサイクリングコースが整備された渡良瀬遊水地もおススメです。ぜひお子さんとお出かけください。

また、屋内では、就学前のお子さんや保護者を対象にした各地域の子育て支援センターや、18歳未満のお子さんや保護者の利用できる児童館があります。毎月広報とちぎの12ページで各施設のイベントをお知らせします。

**Q.** 子どもが楽しめる遊具や設備が揃ったところがないかしら？

**A.** 市内各地の施設をご利用ください

市内には、70種類もの遊具が揃った永野川緑地公園をはじめ、つがの里ファミリーパークや、かかしの里、西方ふれあいパーク、県営みかも山公園のわんぱく広場など、屋外で楽しめる施設があります。自然豊かでサイクリングコースが整備された渡良瀬遊水地もおススメです。ぜひお子さんとお出かけください。

また、屋内では、就学前のお子さんや保護者を対象にした各地域の子育て支援センターや、18歳未満のお子さんや保護者の利用できる児童館があります。毎月広報とちぎの12ページで各施設のイベントをお知らせします。

**子どもの遊び場の整備**

雨の日や寒い季節などでも、屋内で子どもたちが長時間自由に遊べる場所として、市では「子どもの遊び場」の整備計画を進めています。お子さんの成長過程で楽しめる多様な遊具がそろい、また世代間の交流もはかれる施設として整備をします。整備の状況は、随時、お知らせしていきます。

1 2 3

1 鈴木市長より直接市政の説明を行いました / 2 多くの子育て世代の皆さんが参加しました / 3 活発に発言が行われたフリートーク

**Q.** 子どもが楽しめる遊具や設備が揃ったところがないかしら？

**A.** 市内各地の施設をご利用ください

市内には、70種類もの遊具が揃った永野川緑地公園をはじめ、つがの里ファミリーパークや、かかしの里、西方ふれあいパーク、県営みかも山公園のわんぱく広場など、屋外で楽しめる施設があります。自然豊かでサイクリングコースが整備された渡良瀬遊水地もおススメです。ぜひお子さんとお出かけください。

また、屋内では、就学前のお子さんや保護者を対象にした各地域の子育て支援センターや、18歳未満のお子さんや保護者の利用できる児童館があります。毎月広報とちぎの12ページで各施設のイベントをお知らせします。

**パパ・ママ子育て世代ふれあいトークを開催しました**

6月24日に行われた「パパ・ママ子育て世代ふれあいトーク」。フリートークの時間には、参加した子育て世代の皆さんから、活発に発言をいただきました。「市内でのアレルギー食の対応状況は？」や「子どもの遊び場ができたから、こんな施設になってほしい」など、子育て世代ならではの質問やご意見を多くいただきました。

この子育て世代ふれあいトークのほかにも、「まちづくり懇話会ふれあいトーク」が、今年も10月まで各地域の会場で行われています。皆さんの質問やご意見を直接お伺いして市の課題を共有し、市政に反映していきます。ぜひご参加ください。

※詳しい日程は、広報とちぎ6月号または市ホームページをご覧ください。